



基準日 2014年3月31日付

基準価額の推移



ファンドのデータ

基準価額	9,713円
純資産総額	620百万円
受益権総口数	639百万口
顧客数	543人

ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式等	97.6%	+11.7%
現金等	2.4%	▲11.7%
構成銘柄	50社	▲1社

分配金(1万口当り、税引前)

第1期 (2014年12月)
未定

分配金につきましては、当レポートP.5の
「お申込みメモ」の「収益分配」をお読みください。

基準価額の騰落率

1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
▲1.23%	▲1.88%	▲4.05%			▲2.87%

運用の特色

①5～10年の中期的な視点で【変化】を捉えます

”変化し始めた企業”、”変化にチャレンジする企業”を中心に株価が割安と判断した企業に投資をします。

②50銘柄程度に厳選投資を行います

当ファンドでは50銘柄程度に厳選投資を行います。大型株から小型株までを投資対象とします。

一方で、50銘柄程度あれば分散効果も十分得られると考えています。

※ボトムアップ・アプローチを重視し、ベンチマークは設けません。

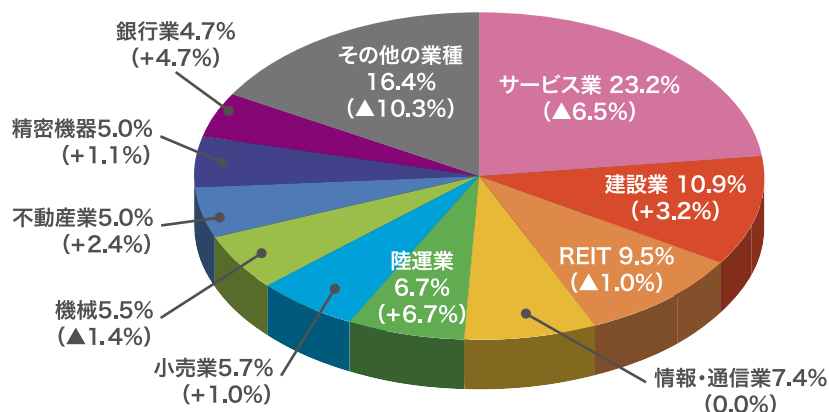
③収益を狙うタイミングと、リスクを回避するタイミングをコントロールします

市場の下落リスクなどにに基づき、株式組入比率を上げて積極的に収益を狙うタイミングと、現金等の比率を上げてリスクを回避するタイミングをコントロールすることを目指します。

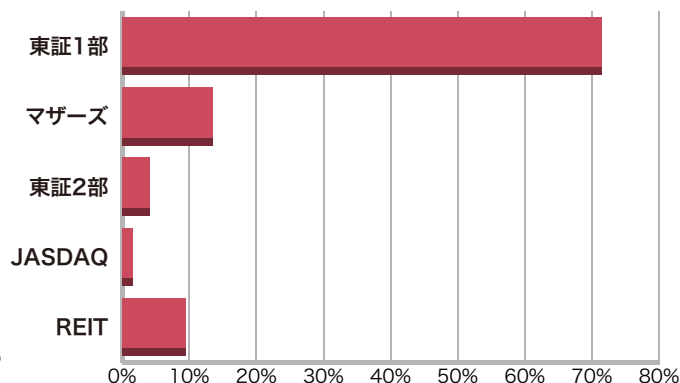
※株式への投資は、信託財産の50%超(100%～30%の範囲内)を基本とします。

基準日 2014年3月31日付

業種別構成比 ()内は前月比



市場別構成比



- 比率は組入保有証券を100%として計算しております。 ● 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

組入上位5社

(2014年2月28日現在)

企業名	市場	業種	比率
ALSOK	東証1部	サービス業	3.7%
日本アコモデーションファンド投資法人	東証	REIT	3.5%
オリンパス	東証1部	精密機器	3.3%
ペプチドリーム	マザーズ	医薬品	3.2%
パソナ	東証1部	サービス業	3.1%

- 組入上位5社については、開示基準日がその他の情報と異なります。 ● 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 比率は純資産総額を100%として計算しております。

組入上位5社の紹介

(2014年2月28日現在)

企業名[コード]	概要
ALSOK [2331]	機械警備を中心に、常駐警備、警備輸送などのセキュリティ事業を展開。全国展開する2社のうちの一角。金融機関向けに強みを持つ。ホームセキュリティは、日本では世帯普及率が数%と米国の2割強に対して小さく、今後大幅な増加が期待できる分野。
日本アコモデーション ファンド投資法人 [3226]	東京23区に所在する賃貸住宅を中心に質の高いポートフォリオを構築・運営。対象は、高稼働率を見込めるシングル・コンパクトタイプが中心。三井不動産からの物件の供給や同社グループを介した広範囲な物件情報を通じ、投資機会を獲得。
オリンパス [7733]	「医療」、「ライフ・産業」、「映像」が事業ドメイン。映像事業で培った最先端の光学・画像技術、ライフ・産業事業で積み上げた光学技術などをキーテクノロジーとして医療事業に応用。医療用内視鏡では圧倒的なシェアを有するリーディングカンパニー。
ペプチドリーム [4587]	国内外の大手製薬企業との共同研究開発のもと、医薬品候補物質を創製することを主たる事業とする創薬ベンチャー。2006年7月設立で、独自の創薬開発プラットフォームを活用して、特殊ペプチド医薬に特化した事業を展開。
パソナ [2168]	人材派遣業界でリーディングカンパニー的存在。事務職から高度な専門スキルを備えたスタッフや技術者、営業・販売職などあらゆる業界のあらゆる職種に対応。“年齢や性別に関わらず、それぞれのライフスタイルに合わせた働き方のできる社会”の実現を目指している。

- 組入上位5社については、開示基準日がその他の情報と異なります。

市場概況と運用状況

市場環境

3月の日本株は、ウクライナ・クリミア半島情勢の緊迫化や中国の景気減速懸念などによる新興国リスクの増大から、大きく下落しました。その後、米国の景気回復期待や円安の進行が買い材料となり上昇、下げ幅を縮小させる結果となりました。日経平均は月間▲0.09%の下落、TOPIXは月間▲0.72%の下落となりました。

月初は、ロシアによるウクライナへの軍事介入が決定されたことなどにより下落して始まりましたが、ウクライナとロシアの軍事衝突がひとまず回避されたことにより、欧米株の上昇と円安進行を受けて日本株が上昇し、日経平均は15000円を回復する展開となりました。中旬は、中国における理財商品の債務不履行による信用収縮懸念の拡がりにより、理財商品の担保となる銅価格が急落し、中国関連株や資源関連株などの下落を誘引しました。さらに円高の進行やウクライナ情勢の悪化による新興国リスクの台頭が下落幅を拡大させました。下旬は、円安の進行により、大幅に下落していた銘柄や個別材料のある銘柄が買い戻され、また、米国消費者信頼感指数の上昇による米国の景気回復期待のけん引や、配当金の再投資などもあり、一段と上昇しました。月末にかけては、米国株の上昇や円安進行を受けて、主力の外需株に買いが集まり、相場全体を押し上げました。

指数別で見ると、日経平均(▲0.09%)がほぼ横ばいで推移したのに対し、東証マザーズ指数(▲8.34%)や日経JASDAQ平均(▲3.33%)などの新興市場が大きく下落しました。TOPIX規模別で見ると、スモール(+1.98%)は上昇する一方、コア30(▲1.24%)は下落しました。業種別株価指数の騰落率上位3位は、小売業、倉庫運輸、ガラス土石。同下位3位は、海運業、電気・ガス業、石油・石炭でした。なお、33業種のうち11業種が上昇しました。

投資行動とパフォーマンス（構成比率はマザーファンド・レベルの数値）

◎3月のポートフォリオ構成比率

3月末の株式等組入比率は97.6%と前月末(2月末85.9%)に対して11.7%ウェイトを引き上げました。残り2%程度はキャッシュを持っています。同組入比率の内訳は、国内株式88.3%(前月末比11.4%ウェイト引き上げ)、REIT(不動産投資信託)9.3%(前月末比0.3%ウェイト引き上げ)となっています。

◎3月の投資行動

皆様からお預かりした大切なお金(純資産総額)は、3月末で6億2083万円と、前月末(2月末5億5700万円)に対して6382万円の増加となりました。お客様(受益者)は543名と同比65名の増加となりました。基本的には、資金流入に伴い、株式等の買付をしつつ、ウクライナ情勢悪化への不安や中国の景気減速懸念などによる株価下落局面で株式ウェイトを引き上げました。具体的には、3月14日の後場から24日前場(日経平均14200~14300円台)にかけて株式組入比率を96%~97%台まで引き上げています。

◎3月の組入れ銘柄の内訳

3月末の組入れ銘柄は、前月比1銘柄減少の50銘柄となりました。業種別構成比率トップ3は、サービス業23.2%、建設業10.9%、REIT9.5%の順です。市場別構成比率トップ3は、東証1部71.4%、マザーズ13.5%、REIT9.5%です。(構成比率は組入価証券を100%として計算。)

◎組入上位5社(2月末現在)

新規にトップ5(2月末現在)に入った銘柄は、「ALSOK」の1社です。圏外になった銘柄は、「レオパレス21」の1社です。

◎3月のファンド月間リターン

3月末の基準価額は9713円(2月末9834円)、ファンドの月間リターンは▲1.23%の下落となりました。参考指標として、同月のTOPIXは▲0.72%の下落、日経平均は▲0.09%の下落となっています。また、ファンドの昨年末比(3か月)リターンは▲4.05%の下落となりました。参考指標として、昨年末比のTOPIXは▲7.63%の下落、日経平均は▲8.98%の下落となっています。

2014年4月3日 運用部長 糸島 孝俊

メディア掲載

日付	掲載メディア	ニュース
3月 9日	日経新聞電子版	TPPの意義とTPPにおける民間の役割について、波澤の見解が掲載されました
3月14日	日刊工業新聞電子版	『コモンズ30塾 投資先企業から学ぶ「女性の活躍セミナー」』の様子が紹介されました
3月19日	日経新聞	マネー&インベストメント(20面)の「長期投資 ESGで勝つ」でコモンズ投信の運用やセミナーが取り上げられました
3月30日	日経ヴェリタス	3面に、個人投資家の方々が集う空間として「コモンズくつろぎBAR」の様子が掲載されました
4月 4日	日経CNBC	(予告)新番組「朝エクスプレス」の「マーケットコロンブス」のコーナーに糸島がコメンテーターとして出演する予定です

セミナー案内

セミナー名	日付	時間	場所
ザ・2020ビジョン 運用報告セミナー	4月 7日(月)	14:00～15:30	埼玉県さいたま市
	4月 8日(火)	14:00～15:30	東京都中央区
コモンズ30ファンド5周年フォーラム ～末広がる未来～	4月13日(日)	13:30～16:00	東京都港区
コモンズ30ファンド5周年 懇親会		16:00～18:00	
はじめてのコモンズ	4月 5日(土)	14:00～16:00	東京都千代田区
	4月23日(水)	19:00～21:00	
	5月 1日(木)	14:00～16:00	
	5月28日(水)	19:00～21:00	
はじめてのコモンズ(ファンド編)	5月10日(土)	14:00～16:00	東京都千代田区
くつろぎBAR	4月16日(水)	18:00～20:00	東京都千代田区
	5月21日(水)	18:00～20:00	
草食投資隊セミナー	4月10日(木)	19:00～20:45	東京都渋谷区
	5月10日(土)	16:00～18:00	新潟県上越市
チョコハンまつり	4月12日(土)	13:00～15:00	大阪府大阪市

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターからお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/schedule> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時～午後5時受付)

ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	平成25年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の 支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先

■ コールセンター（受付時間／平日 9時～17時）

03-3221-8730

■ メール

commons-call@commons30.jp

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第 2061 号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階